



Factory

設備紹介

県下最大級のリサイクルファクトリー

2012年8月、浜松市西区和光町に誕生した県下最大級のリサイクルファクトリー。

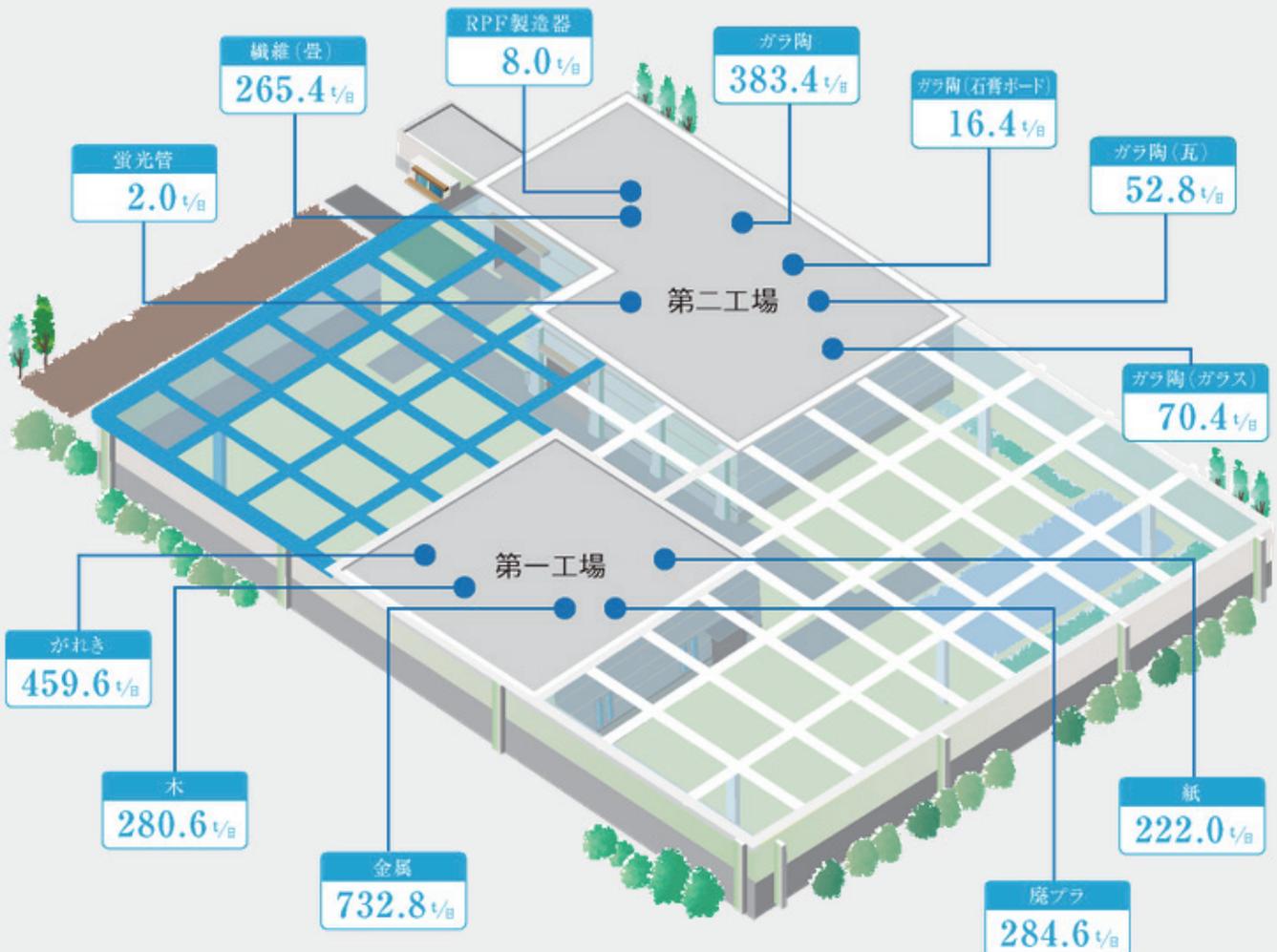
広大な敷地には、企業や家庭から排出されるあらゆる廃棄物を処理し、再利用を可能にする充実の設備が整えられています。

■工場敷地面積：約 8,250 m² ■保管容量：約 15,000 m³

混合廃棄物最大処理能力: **967.0 t/日**

設備概要

- | | | | |
|-------------------------|------------------------|----------------------|------------------------|
| ●汎用破砕機 1台 | ●自動選別機 1台 | ●瓦専用破砕機 1台 | ●石膏ボード分離機 1台 |
| ●160t プレス機 1台 | ●がれき専用破砕機 1台 | ●畳専用破砕機 1台 | ●RPF 製造機 2台 |
| ●500t 切断機 1台 | ●ガラス専用破砕機 1台 | ●蛍光管処理機 1台 | ●手選別ライン 1台 |
| ●ふるい機 1台 | | | |





選別機 自動選別機

第一搬入場所に集められた廃棄物は大きめに選別された後、ふるい機にかけられ大きなゴミと細かいゴミに分けられます。この機械では、より分けられた細かいゴミをさらに素材ごと選別し、次の処理工程へ進めます。



切断機 500t 切断機

廃棄物を細かく切り分け、処理するための機械です。
処理可能な廃棄物・廃プラスチック類・紙くず・木くず・金属くず・ガラス陶芸器くず・繊維類・がれき



圧縮機 160t 圧縮機

廃棄物をプレスし、圧縮処理します。
処理可能な廃棄物・廃プラスチック類・紙くず・木くず・金属くず・繊維類



処理機 蛍光管処理機

蛍光管は水銀とガラスに分けられ、再利用されます。



処理機 石膏ボード処理機

紙と石膏に分離され紙は固形燃料、石膏は土壌改良材や陶磁器、園芸鉢へ再利用されます。



製造器 RPF 製造機

破砕機を通り、細かく砕かれた廃棄物から固形燃料を製造し、温室などで使用される新しい燃料として再利用されます。



破砕機 畳専用破砕機

畳専用の破砕機です。ここで処理された畳は、RPF 製造機に運ばれ、固形燃料へとリサイクルされます。



破砕機 汎用破砕機

木屑を発酵させて、肥料へと再利用し燃料チップ化します。さらに多種多様な廃棄物を破砕可能です。



破砕機 ガラス用破砕機

細かく砕かれたガラスは、再生原料化されインテリアやアクセサリーとして再利用されます。



破砕機 瓦用破砕機

細かく砕かれたあとは、陶磁器や保水材などの園芸用資材に再利用されます。



破砕機 がれき用破砕機

高品質な再生資源として再利用されます。

Vehicle

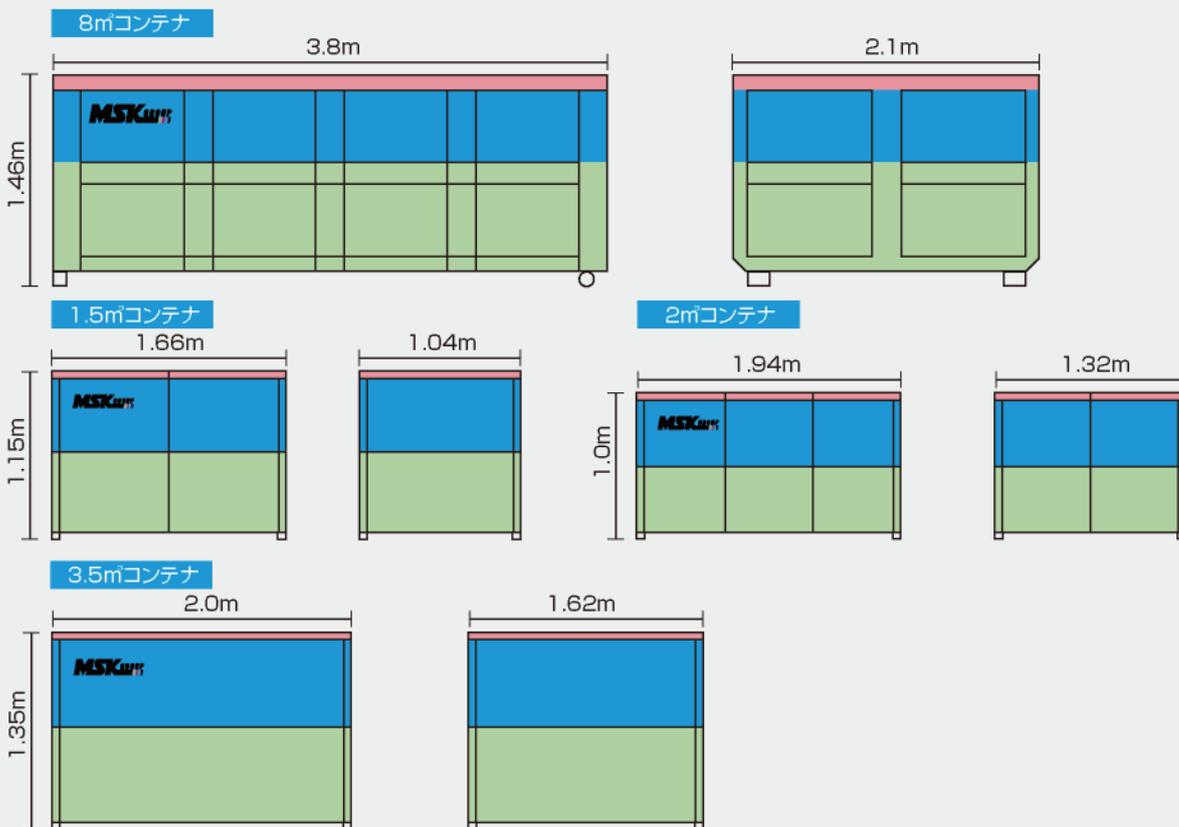
収集運搬

車両



- 1 2tトラック
最大積載量 2000Kg
- 2 移動式クレーン付きトラック
最大積載量 7100Kg
- 3 脱着装置付きコンテナ車
最大積載量 11300Kg
- 4 トレーラー
最大積載量 11300Kg
- 5 トレックス
最大積載量 10900Kg

コンテナ



小さいトラックから大型まで
各種そろっています。

Agri Recycle

農事リサイクル

MSKのNEWプロジェクトが始まります

中間処理



中間処理量150m³/日

廃プラ・紙くず・木くず・繊維・金属
ガラス陶磁器類・石膏ボード

現状

品質・生産技術を持った農家



ハウス栽培 みかん、メロン、花、
トマト、イチゴ等

追加コスト

他社への依頼 → リサイクル化 — 60%
最終処分(焼却/埋立) — 40%

燃料高騰

利益減少 → ハウス栽培を断念
又は休止が相次ぐ

農水事業への構想

燃料供給に留まらず、温室用冷暖房機の供給及び農業資材提供、メンテナンス、農業技術提案



MSK農事リサイクル事業 (MSK2次計画を含む)

売却先が少なく、利益率の低かった廃棄物固形燃料の有効利用による農業の活性化

- リサイクル施設の他に、広い農地を有する当社ではバイオマスエネルギーへの転換が容易でありアグリ事業への燃料供給が低コストで実現する。
- 地元農家との連携化による輸送コストの低減
- 地域農業の活性化 (地域農家の収益性向上)

